

# RELATIONS MAGAZINE!

関係人口創出プロジェクト「179リレーションズ」季刊誌  
2023 December vol.14



地域に滞在すること。  
〜厚真町長期滞在プログラム参加者より

## RELATIONS MAGAZINEバックナンバー

2020年春より発行してきたRELATIONS MAGAZINEのバックナンバーはWEBよりご覧いただけます。紙媒体での送付をご希望の方は、お気軽に事務局までお問合せください。

- Vol.6 【特集】地域と教育にふれる～地域と教育にふれる滞在型プログラムの事例から
- Vol.7 “179RELATIONS.net”はどうやってつくられているのか
- Vol.8 持続可能な地域の未来を考えるテキストブックを作成しました！
- Vol.9 【特集】浜益版集落の教科書ができました
- Vol.10 “リレフェス22”オンライン関係人口フェスティバル開催決定！
- Vol.11 オンライン関係人口フェスティバル“リレフェス22”開催しました！
- Vol.12 持続的な北海道に向けた関係人口を活用した次世代育成事業 活動報告書
- Vol.13 地域に関わる若者たちの取組紹介 小さなチームとチャレンジが生まれる場づくり。



Vol.1～12は休眠預金を活用した「北海道未来社会システム創造事業」の助成を受けて作成しました。

## 関係人口創出プロジェクト「179リレーションズ」とは

179リレーションズでは、北海道各地の「地域に関わる「入り口」」をつくります。ひとつひとつのまちや活動に注目し、住んでいる場所や世代を超えて誰もが対等な関係性を大切にしながら、若者をはじめとする次世代の担い手が育ち、変化に強い持続的な地域がつくられていくことを目指します。

特に以下の項目を重点項目として展開しています。

- ① 「関係人口」創出により、地域外の若手人材を地域の活動へ巻き込みます。
- ② 地域内の若者が、主体的に展開する様々な活動と連携します。
- ③ 関係人口創出WEBマガジン「179RELATIONS.net」から参加する若者のリアルな声をお届けします。

季刊誌「RELATIONS MAGAZINE」では、179RELATIONSの最新情報やホットな話題をお届けします。みなさんとの連携のきっかけになればと思いますので、気になる情報や活動がありましたらお気軽にお問合せください。



## 運営団体「NPO法人ezorock」とは



“ezorock”は、「社会を揺り動かす」という理念のもと、2000年に行われた「RISING SUN ROCK FESTIVAL」における環境対策活動をきっかけに2001年4月に設立されました。青年層のネットワーク拡大とともに、北海道の地域課題に対して、若者のアイデアやパワーを届ける事業を展開。活動を通して若者が自らの人生と社会を切り開いていく機会を作り出しています。

2022年度実績  
活動日数 471日 人数のべ1,814人 地域 21市町村

関係人口創出プロジェクト「179リレーションズ」季刊誌

## RELATIONS MAGAZINE!

PRODUCED BY ezorock 

〒064-0809 札幌市中央区南9条西3丁目1-7

TEL/FAX 011-562-0081

E-mail info@ezorock.org

WEB <https://www.ezorock.org/>  <https://lin.ee/ugUhj0g>

 <https://www.facebook.com/ezorock/>  <https://twitter.com/ezorock/>

<https://179relations.net/>



<https://www.ezorock.org/>





滞在中で自然と「自分はこれから厚真に何が出来るのかな」になっていたと感じます。“子ども”だけでなく“地域全体”、“今”だけでなく“今後”も。少しずつ視野が広がっていったように思います。これらは教育実習では私に得られなかった感覚でした。様々な教育に関わる機会を頂いたことや、関わり続けたい人との繋がりができたからこそ、そのように自然と視野を広くすることができたのだと思います。



### 自分は何が出来るのか

午後は放課後児童クラブで子どもたちと一緒に遊びました。2週間は短期間だけど短期間ではない微妙な期間だなと思いました。期間中で自分の関わる意義は何かを考えていました。最初は「2週間自分が関わることで子どもたちに何かいい影響を」と考えていました。



色々な人と話している中で関わり続けることの大切さも実感しました。震災に関する教育的な支援についても考えたことがなかったため、必要性を実感し考えるきっかけになりました。

子どもたちもお世話になる方も明るく、一見傷もないように見えますが、やはり大きな出来事だったのだろと感じました。また、沢山の人や物事のターニングポイントであり原点となっているのだと感じました。



厚真町は北海道胆振東部地震の影響を強く受けたまちです。町で生活していても、遠くに土砂崩れの跡がわかる山や、仮設住宅、新しくできた道が目に入りました。また、震災時の話を聞くこともありました。

## 2週間で振り返って 繋がりが 生まれる実感

大切な場所がうまれた2週間  
まちの「今」から「これから」を  
考えるきっかけに。

厚真での2週間は本当に  
あっという間に過ぎました。こ  
れまでの経験に比べて、一  
人暮らしの生活も滞在先の  
人も、生活する場所も、こ  
れほど初めましてからの  
スタートで最初は寂しさも  
感じたくらいでした。滞  
在中ですぐに消えて、在  
りかたと思いつくや会  
いたくはないです。山  
に行きたいと思う人が沢  
山います。初めましてだ  
つと繋がりが深くなって  
いることが、どんどん新  
たな繋がりができていく  
ことも感じることができ  
ました。あまり他ではでき  
ないような体験にとても  
楽しかったです。間違  
いなく滞在中にここまで  
滞りなかつたと思いま  
す。そのような厚真の  
滞りな経験となり、厚  
真でも大切な場所とな  
りました。

## 「最近の179リレーションズ

### WEBマガジン最新記事

No212 インタビュー  
まちにたった1軒のケーキ屋さん語る  
湧別町の未来～野田嘉斗

No214  
鷹栖町で歴史を感じた2日間  
～北成フェスプログラム前編～

No215  
North Achive Dream  
Land in Hokusei 2023  
開幕！～北成フェス  
プログラム後編



### pickup

オンライン関係人口フェスティバル  
リレフェス2023 を開催します！

地域で活動する方々が横に繋が  
り、新たな仲間を見つける2週間  
です。ぜひ会場でお会いしまし  
ょう！



基調講演 (12/10 10:30～11:30)

『今、関係人口×オンラインの可能性を考える・対談  
～みんなの移住フェス、リレフェスの事例から』  
ゲスト：中島みささん  
(面白法人カヤック 地域資本主義事業部 事業部長)  
×草野竹史 (NPO法人ezorock)



## 地域に浸かる2週間

厚真町長期滞在プログラム。2019年より、厚真町教育委員会・北海道教育大学函館校  
NPO法人ezorockの三者の連携で実施しています。

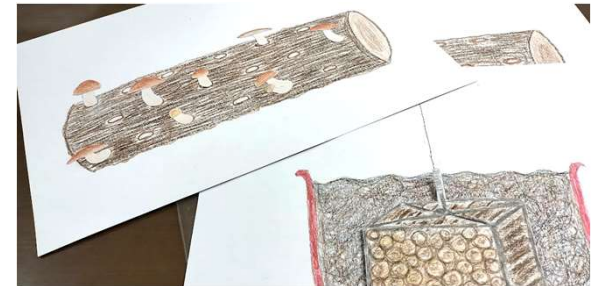
これまでに函館校を中心に北海道内の47名の大学生が参加。

5年間の実施を経て、参加した大学生たちのコミュニティができています。  
はじめて厚真町を訪れる大学生が多い中、日帰りでも2泊3日でもない2週間の滞在。  
初めてのまちで、はじめての人やものとの出会い、刺激的な2週間となります。  
受け入れるまちにとっても、普段の事業を見直したり、コミュニケーションを取り直す  
いい機会に。社会教育と関係人口の融合する出会いの形です。  
今回は、今夏に滞在した大学生へインタビューしました。



### インタビューに答えてくれた人

佐藤綺音 (さとう・あやね)  
北海道教育大学札幌校4年生  
教科教育法や教職論など主に教育について  
学んでいます。普段からNPO法人ezorockの  
活動にボランティアスタッフとして関わり、  
今年の5月末頃に本プログラムを知りました。



### 参加したのは地域により深く関わるため

「北海道胆振東部地震」発災時の厚真町での人との関わりが、  
自身が関わる「関係人口創出プロジェクト 179リレーションズ」  
にとってターニングポイントになる大きな出来事であったことを  
以前から聞いたことがあったからです。また、元々地域により  
深く入り込むことができる長期滞在型の活動に興味があったこと  
から参加を決めました。